

「長岡市公立保育園民営化の基本的な考え方(案)・パブリックコメント」 における意見等と市の考え

お寄せいただいたご意見等と、それに対する長岡市の考えは、次のとおりです。

- 1 実施期間 平成26年3月1日（土曜日）から3月24日（月曜日）まで
- 2 意見提出 5人、11件

No.	該当ページ	意見等	長岡市の考え	修正
1	P.5～8	<p>公立では国・県からの補助金が廃止されたとのことだが、現在のニーズに合わせた政策になっていないように思う。少子高齢化対策と言っているが、大事な子育て時代に、子どもと親を守ってもらっていないように思う。財政難は理由にならない。</p> <p>地域・学区内の保育園で、子育てをしたいという気持ちである。</p> <p>長岡は福祉の街とのことだが、老人ばかりが福祉ではないし、公立も私立もあって、切磋琢磨して、それぞれの良さを活かせば良いと思う。選択肢の幅が狭まるのはいかなものか。「子育てのしやすい街・長岡」を目指して欲しい。</p>	<p>子どものためのよりよい保育環境や、子育て家庭を支える環境を充実していくために、限られた財源を有効に活用したいと考えております。</p> <p>公立保育園と私立保育園のそれぞれの良さを活かし、選択の幅をより広げていくように民営化を進めていきます。</p>	なし
2	P.8	市の職員は、その後どのような雇用形態となるのか。	公立保育園の職員は、他の公立保育園に配属先を変更することになります。	なし
	P.10	認定こども園については、幅広いニーズに応える意味で良いかと思う。	保育を必要としている子どもの受け入れ施設として、保育需要を把握し、供給体制を整備する中で幼稚園の認定こども園への移行も考えていきます。	なし
	全般	現在の保育園は、園により格差があると思うので、一定のものを行うべき。他の市町村に比べ、まだ足りないところも多く感じる。	<p>各保育園は、国が定める保育所保育指針に示された基本原則を踏まえたうえで、それぞれの特色を活かし、創意工夫を図りながら保育の内容の充実や、保育の質の向上を図っています。</p> <p>どの園でも適切な保育が行えるように、公・私立保育園合同の研修会や、園単位での研修会を充実してまいります。</p>	なし

No.	該当ページ	意見等	長岡市の考え	修正
3	P.5	<p>長岡市は、市の臨時職員の手当が低く、堂々と公立保育園が私立保育園よりも多くある。どう考えても、公務員の給与は高く、人件費がかかる。私立保育園に問題のある園も多数見られるが、私立保育園は給与も低く、労働時間も差がある。1人あたりの市の負担額を見てもわかるが、全公立保育園は小企業として考えながらの経営をもう少し勉強するべき。同じ保育料を払い、同じ保育を受ける同じ人間。公立・私立保育園ともに、子どもだけでなく、差別なく、教員も同等の権利を受けるべき。よりよい保育の場を望む。</p>	<p>限られた財源の中で最大の効果をあげる努力を行うことは、行政に課せられた責任であると自覚しています。</p> <p>公立・私立保育園間の格差については、保育士等処遇改善臨時特例補助金を交付し、処遇改善に努めているところです。</p> <p>今後も多様な保育ニーズに対応するため、公立保育園と私立保育園それぞれの特色や強みを活かし、公的サービスを提供する施設として、保育環境の充実を図っていく必要があると考えています。</p>	なし
4	P.8~9	<p>【保育士配置及び保育面積】 保育園によっては保育士が不足している状況もある。民営化で保育士不足が深刻化することのないようにしていただきたい。</p>	<p>0・1歳児の入園増加により保育ニーズが高まる現在、公立・私立保育園ともに保育士確保が課題となっています。潜在保育士の掘り起こしや新人保育士の育成を行い、公私立の別なく長岡市全体で必要な保育士が確保・配置できるよう努めてまいります。</p>	なし
		<p>【保育内容】 現在、公立保育園は食育や健康教育に力を入れており、また充実したメニューの給食を提供している。民営化でそれらはどうなるのか？現状と同等のサービス提供を望みたい。</p>	<p>私立保育園においても、国の基準である保育所保育指針に基づき、健康管理や食育に取り組んでいます。</p> <p>また、給食については、子どもの発育・発達に応じて、必要な栄養量を考え、それぞれの保育園がメニューや食事をする場等を工夫しながら提供しているものと認識しています。</p>	なし
		<p>【民営化する保育園の選定・民営化の実施計画】 民営化の対象とする保育園については、根拠を明確にし、地域住民への説明を十分に行っていただきたい。</p>	<p>民営化する保育園の選定にあたっては、選定理由を示し、地域住民や保護者に十分な説明をしたうえで進めていきます。</p>	なし
		<p>【移管先法人の選定】 他市では、周知が十分でなく、応募の準備をしていた法人が応募できないという問題が生じた。公募の周知を徹底し、また募集期間を十分にとっていただきたい。</p>	<p>ご意見を参考とさせていただき、進めていきます。</p>	なし

No.	該当ページ	意見等	長岡市の考え	修正
5	P.2,3,5,10	<p>子育てはお金がかかるもの。国の方針がそうである以上、長岡全体の保育を考えた場合、民営化を考えていくのは、保育に責任をもつ市政としてはあたりまえのことと思う。</p> <p>保育園で働く保育士の皆さんが子どもをかわいがり、いきいきと保育をすすめていってくれば、公立保育園でも私立保育園でも家族としては気にならない。</p> <p>若い保育士さんが、子どもたちといっぱいかかわる中で、先輩の様子を見たりしながら成長し、ずっと仕事を続けていける職場環境、同じ年代がかたまらず、いろいろな年代の保育士ががんばっている保育園。そうであったなら、なおさら家族は安心である。そのためには、保育士の労働環境を少しでも上げていただけるようにと思う。</p> <hr/> <p>民営化を考えると同時に少子化の進行の中、少人数の公立保育園の統廃合を考えてほしいと思う。少人数保育の良さはあるというものの、3歳以上児の1桁クラスはやはりさみしいものがある。4歳以上ともなれば、対大人以上に子ども同士で育ち合うもの、気の合う仲間、けんか仲間・・・大勢の中で自分をみがきあげていくもの。おにごっこ、ドッジボール・・・なかなかもりあがない。延長保育ともなればなおさらさみしいものがある。</p> <p>働く親が安心して、子どもの元気さを見つめていられるよう、若い夫婦が郊外の実家にもどっても、活気ある魅力的な保育園がそこにあるよう、是非、相応の人数の保育園を、老朽化対策・人件費対策・人材対策もふくめ考えていただきたい。</p>	<p>子どもたちと保育士がいきいきと活動し、保護者、地域の方々から信頼される保育園を目指して、今後も保育士の育成や保育環境の充実に努めてまいります。</p> <hr/> <p>子どもの健やかな成長には子ども同士の関わりの中で育ち合うことが大切ですが、少子化の進行によって集団保育が難しくなることが考えられます。児童数が極端に少ない保育園については、地域性などに配慮しながら、施設の老朽化なども考慮し、民営化に併せた適正配置の検討も必要と考えております。</p>	なし